

令和5年8月

なばり市議会だより

No. 110

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例議会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.lg.jp

議長、 教壇に立つ



県立名張青峰高等学校より依頼を受け、社会科学研究を選択する3年生の皆さんに対し、「議会の仕組みと役割」をテーマに、市議会の構成や権限、年間の取組などについて話をしました。

名張市議会では「いずる議会」の一環として、今後、県立名張高等学校新聞部の皆さんと議会広報特別委員会が懇談を行う予定です。未来を担う若者の意見に耳を傾け、今後の活動に活かすとともに、情報の発信に努めていきます。

常任委員会より

総務企画委員会

<後列左から>

川合 滋、木平 秀喜、細矢 一宏

<前列左から>

【委員長】富田 真由美【副委員長】福田 博行



総務企画委員会では、昨年からの引継ぎ事項である「防災」を所管事務調査のテーマとし、調査・研究を進めてまいります。

まずは、昨年に引き続き、地域における消防防災のリーダーとして、住民の安心と安全を守る役割を担っている消防団との意見交換会を実施いたします。

教育民生委員会

<後列左から>

柏 元三、三原 淳子、常俊 朋子、足立 淑絵

<前列左から>

【委員長】永岡 禎【副委員長】吉住 美智子



教育民生委員会では、「放課後児童クラブの状況」について、クラブ間で開所時間や利用料金等に差が生じているほか、一部のクラブでは希望する全ての児童の受入れができていない現状にあることから、課題解決に向け、関係部署への聴き取りや関係団体との懇談など必要な調査を進めてまいります。

産業建設委員会

<後列左から>

坂本 直司、幸松 孝太郎、山下 登、藤川 美広

<前列左から>

【委員長】阪本 忠幸【副委員長】小林 勝



産業建設委員会では、「観光振興」を中心に所管事務調査を行ってまいります。

直接現場に出向いて状況を確認したり、各種団体の皆様方と積極的に意見交換を行い、声を聴かせていただきながら、市の観光振興に寄与できるよう調査・研究してまいります。

一般質問 Q&A 議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。

一般質問の動画を配信中!



動画配信サイト YouTube で、一般質問の動画を配信しています。
各議員名の下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると視聴できます。また、QRコード下の数字は質問の開始時間です。併せてご確認ください。

会派

名張 太郎 議員



QRコード

動画 開始時間



名張市議会 YouTube チャンネルでは、本会議や委員会の様子をライブ配信しており、過去の会議を視聴することもできます。この機会に、チャンネル登録をお願いします。

1日目(6月15日)

喜働

幸松 孝太郎 議員



動画 0:10:31

Q ふるさと納税事業の計画

歳入確保にはふるさと納税寄附額の拡大が不可欠だ。事業の所管を産業部へ移したが、事業者の新規開拓や返礼品の充実に向けた計画を問う。

A 戦略的・総合的に推進

返礼品については、4月より事業者を回り、新たに26品目を登録する予定である。まだ制度を利用していない全国8割の方にアプローチするため、シティブロモーションと連携し、デジタルマーケティングによる分析・調査を行う。さらに寄附拡大のロードマップを作成し、段階的な目標を持ちながら、戦略的・総合的に事業を推進する。

日本共産党

藤川 美広 議員



動画 1:09:57

Q 放課後児童クラブの拡充を

桔梗が丘小と名張小の2校区で夏休みのスポット受入ができていない現状がある。市が責任をもって保護者の不安を取り除き、働きやすい環境と子どもの居場所づくりを進めることが必要だ。今年の夏休みから全てのスポット希望者を受け入れられるよう早期拡充を求める。

A 解決策の研究を進める

大きな課題であると認識しており、改めて教育委員会と福祉子ども部を中心に解決策の研究・検討を進める。女性が自己実現のために働ける環境をつくる観点からも放課後児童クラブの充実を考えていく。

清風クラブ

福田 博行 議員



動画 3:09:55

Q シティブロモーション

市民と協働して本市の良さを内外に発信するシティブロモーション戦略は、今後のまちづくりに非常に有効な施策であり、議員としても検討を進める必要性を感じている。市民が誇りを持って名張市を発信できる環境を醸成するため、シビックプライドに関連した議員提案条例を考えているが、市の所見を問う。

A 議会での検討ありがたい

本市への深い愛着を市民に持っていたただため、本戦略を提案した。議会からも応援いただけるとの提案は大変ありがたい、是非検討いただきたい。

喜働

川合 滋 議員



動画 4:09:56

Q 小学校給食の発注DX化

小学校給食は同一メニューでありながら給食費や食材は学校規模や確保方法により若干違いがある。その差を無くすためにも食材の発注方法や確保方法などの見直しが必要と考える。デジタル化の時代に合った発注方法の検討を求める。

A 発注方法を模索したい

現在の発注方法はFAXが多く、電話や手書きの注文書を直接手渡す場合もある。受注環境の整備など、デジタル化への対応が難しい事業者もあることから、今後、事業者や学校と協議し、より良い方法を模索していきたい。

日本共産党

三原 淳子 議員



動画 5:09:53

Q 市立病院の目指すべき姿は

市民説明会・意見交換会が開催され、市民から「独立行政法人化は医療サービスの低下が懸念される」と疑問と反対の意見が大勢だった。独立行政法人化ありきではなく、救急の受入や地域医療の拠点として、市民の命と健康を守る公的医療機関の役割を果たし、信頼される病院となることを求める。

A 救急を担う地域医療の拠点

独立行政法人化についてはメリット・デメリットをしっかりと精査し、判断していく。市立病院は引き続き二次救急医療を担い、地域医療の中核的役割を果たしていくべきだと考えている。

2日目(6月16日)

自由クラブ

山下 登 議員



動画 0:9:19

Q 水道水の供給を

市内には長きにわたり水道水の供給を求めている地域がある。当該地域住民の心理的苦痛は計り知れず、早期の解決を図るべきである。今後の進め方について考えを問う。

A 解決に向けた協議を重ねる

問題解決に至っていない地域においては、基本的な負担の在り方や、これまでに整備がなされてきた地域の事例などを改めて説明をさせていただきながら、給水要望に対して引き続き地域全体で合意形成が得られるよう、対象地域と解決に向けた協議を重ねていきたいと考えている。

無会派

永岡 禎 議員



動画 1:08:43

Q 旧長瀬小学校の利活用

国津地区地域づくり委員会などより、旧長瀬小学校施設の有効活用を求める請願が今議会に提出された。旧長瀬小学校を解体し、解体跡地と運動場に給食センターを建設してはどうか。また、敷地内にある地元産野菜などの販売所「せいりゅうの里」の移設を提案する。

A 提案を参考にする

令和9年度に開始予定の中学校給食については、方式も含めて本年8月には中間報告をする予定であるが、議員の提案についても参考にさせていただく。「せいりゅうの里」の移設については、関係者に意見を聞き進める。

※1 デジタルマーケティング…インターネットやIT技術など、デジタルを活用したマーケティング手法

※2 シビックプライド…まちへの誇りや愛着に裏付けられた「自分たちがまちをつくっているんだ」という想い ([名張市シティブロモーション戦略]より)

掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、議会広報特別委員会が編集しています。

公明党
阪本 忠幸 議員



動画
3:08:42

Q オオサンショウウオの活用

本市では日本サンショウウオセンターや郷土資料館にあるプールでオオサンショウウオを飼育しており、市長室前の水槽でも交雑種の展示を開始した。市民の関心も高まっているこの機会に「オオサンショウウオのぼり」を作成し、オオサンショウウオのまち名張を売り出してはどうか。

A 清流のまちとしてPR

清流にしか生息しないオオサンショウウオを活用して小学校や市民センターへの出前授業を予定しており、今後も関係各所と協議し清流のまち名張のPRに大いに活用していく。

自由クラブ

木平 秀喜 議員



動画
4:08:54

Q 名張ケンコー・マイレージ

後期高齢者が急増し、「超高齢化社会」に入ること、医療費の増大が懸念される。健康に関するイベントへの参加でポイントが付与する名張ケンコー・マイレージの取組は、健康寿命を伸ばすためにも必要不可欠であるが、どのように周知しているか。

A 制度の周知を図る

健康に無関心な層に健康づくりを促すことを目的にこの制度を導入しているが、より広く社会参加を促すため、主な目的が健康づくり以外のイベントでもポイントを付与することで、制度の周知を図っている。

清風クラブ

常俊 朋子 議員



動画
5:08:45

Q 情報公開制度の課題

情報公開制度は、情報公開を通じ、自治体運営の信頼性を高める制度だが、請求の増加などによる行政事務の圧迫など、本市における運用上の課題を問う。

A 補正等による事務の長期化

請求件数は令和4年度で226件と徐々に増えており、請求者の約3割が年間10件以上の請求をしている。近年散見されるのは、請求内容が曖昧なため、公文書の特定が困難で存否がすぐに確認できないことや、請求者の個人的意見や質問が含まれることで請求の補正に時間を要することがあり、事務が長期に及ぶ場合がある。

自由クラブ

柏元 三 議員



動画
0:10:37

Q 病院の重要問題の解決は

市立病院は解決すべき問題が山積している。第2次名張市立病院改革プランにおいて重要な問題や課題が提起されてから5年以上経過したが、経営指標はますます悪化している。市立病院の重要な問題が解決できない理由は何かと考えるか。

A 患者減少の理由を分析

課題はたくさんあると思うが、入院患者と外来患者が減少して医療収益が減り、次第に悪化している。診療科目と医師の数と市民ニーズに、ズレが生じていないか危惧しており、患者減少の理由を分析しなければならぬと考えている。

公明党

吉住 美智子 議員



動画
1:10:02

Q AED収納箱に三角巾を

AEDは心肺停止の際、パッドを心臓付近に貼り使用するが、胸をはたけてパッドを貼るため傷病者が女性の場合、使用をためらうことがある。三角巾があればプライバシー保護と止血など応急手当てに使用できるため収納箱に三角巾を配備すべきだ。

A 使用説明書と共に配備

市内にはAEDが192台設置され、平成16年から一般の人もAEDの使用ができるようになった。救命講習の際、はだけた衣服を元に戻すよう指導しているが緊急時は難しく、三角巾は有用と考える。イラスト付きの説明書と共に収納箱に配備する。

喜働

足立 淑絵 議員



動画
3:10:13

Q スポーツを通じた物産振興

スポーツは健康ではつらつとした暮らしを営むためにも有効であり、経済の活性化にもつながる。大会などの参加者を増やし、名産産品を知ってもらう、購入しやすい環境を整えることは、スポーツイベントを通じた物産振興になるのではないか。

A 県の取組も参考に検討

過去には、ホッケーのマスターズ日本代表の合宿の中で物産品の注文シートを活用して案内をしたことがある。美し国三重市町対抗駅伝ではゴール地点に市町交流市場が開かれ、物産紹介されていた。参考に検討したい。

清風クラブ

小林 勝 議員



動画
4:10:04

Q 固定資産評価方法を問う

固定資産の評価方法について関心を持つ市民が多いと思われる。本市の土地の評価においては、何を基準にどのような形で固定資産評価額が決定されるのかを問う。

A 適正な評価を行っている

固定資産の評価は、不動産鑑定評価に関する法律及び不動産鑑定評価基準をはじめ、地方税法や固定資産評価基準などの関係法令に基づいて行っている。さらに地価公示価格及び三重県地価調査価格などの公的評価と価格の均衡を図らなければならない、適正な評価を行っている。

公明党

富田 真由美 議員



動画
5:10:05

Q 選挙における投票支援

投票所で意思疎通が難しい障がい者や高齢者などを手助けする「投票支援カード」と、イラストや文字を指などでさして困っていることを伝える「コミュニケーションボード」を導入し、誰もが投票しやすい環境の整備を求める。

A 投票支援カード等を導入

現在、手助けが必要な方には職員が介助を行っているが、口頭での申し出が難しい方には、見やすく意思表示しやすいものを作成し、今回の選挙より導入していく。今後ますますの有権者が投票しやすい環境づくりに取り組んでいく。

令和5年6月定例議会

あらまし

6月定例議会を6月9日から28日までの20日間の日程で行いました。提出された議案は、条例改正5件、一般議案1件、令和5年度一般会計・特別会計の補正予算3件、人事案件1件の計10議案および請願1件です。これらの議案を本会議・常任委員会で審議し、全議案を原案のとおり可決または同意し、請願1件を採択しました。

補正予算

補正予算については一般会計で7億4134万8千円の増額補正を行い、増額後の一般会計予算額は302億4829万8千円となりました。

6月定例議会 議決結果

全会一致で可決

▼印鑑条例の一部を改正する条例の制定について▼市税条例の一部を改正する条例の制定について▼医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について▼廃棄物の適正処理及び環境美化に関する条例の一部を改正する条例の制定について▼火災予防条例の一部を改正する条例の制定について▼令和5年度一般会計補正予算(第3号)について▼令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について▼南中学校屋内運動場大規模改修工事(建築)請負契約の締結について▼令和5年度一般会計補正予算(第4号)について▼農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

請願

■ 旧長瀬小学校施設の有効活用を求める請願(採択)

特別委員会より

議会改革特別委員会

<後列左から> 三原 淳子、川合 滋、福田 博行、富田 真由美、山下 登 <前列左から> 【委員長】常俊 朋子 【副委員長】吉住 美智子



議会改革特別委員会では、各会派で検討、提案された事案を基に協議し、議会改革の検討を進めています。今後、役員任期の見直しや、有事の際のオンラインでの委員会の開催、議会のDX化などについて協議し、改革を進めてまいります。

議会広報特別委員会

<後列左から> 阪本 忠幸、木平 秀喜、幸松 孝太郎、藤川 美広 <前列左から> 【委員長】足立 淑絵 【副委員長】坂本 直司



議会広報特別委員会では、主に議会の活動をお伝えする「なばり市議会だより」の編集・発行を行っています。市民の皆様が親しみを持ち、議会を身近に感じることのできる議会広報紙とするため、限られた紙面ではありますが創意工夫してまいります。

市立病院経営改革特別委員会

<後列左から> 柏 元三、三原 淳子、常俊 朋子、川合 滋 <前列左から> 【委員長】永岡 禎 【副委員長】吉住 美智子



市立病院経営改革特別委員会では、名張市立病院が地域の中核病院として、二次救急医療の確保と地域医療の拠点としての役割を果たし、市民の安心と安全を守る病院となるよう調査・研究を進め、病院改革に向けた提案などを行ってまいります。



議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)がCATVで中継されます。なお、YouTubeでは下記の会議全てを配信する予定です。

- 9月5日(火) 議案上程
11日(月) 一般質問
12日(火) 一般質問
13日(水) 一般質問
14日(木) 補正予算質疑
15日(金) 決算質疑
19日(火) 決算特別委員会(一般・特別会計)
20日(水) 決算特別委員会(企業会計)
21日(木) 総務企画委員会
22日(金) 教育民生委員会
25日(月) 産業建設委員会
28日(木) 採決



市議会議員と気軽に意見交換しませんか？

市内の企業・団体、学生の集まり、近所のパパ・ママグループなど、市内に在住・在勤・在学の5人以上のグループであれば誰でもOK！希望する日時や場所、テーマを決めた上で、下のQRコードよりお申込みください。



希望日の1カ月前までにお申し込みください

申込はこちら

